

<トヨタ「#電気が動くとできること」プロジェクト>

話題の現代アーティストとトヨタ自動車とタッグを組み、
『給電車』でアートの可能性を広げる新しい取り組みが始動

『トヨタ給電アート』ATAMI ART GRANT 2022にて展示開始

11月3日(木・祝)～11月27日(日)の期間限定で熱海市の特設会場にて展示

公式サイト URL : <https://toyota.jp/kyuden/dekirukoto/>

トヨタ自動車株式会社(以下、トヨタ)は、給電車で社会を変える「電気が動くとできること」プロジェクトの一環として、現代アーティストのやんツーさん、MESさんとタッグを組んだ作品を、2022年11月3日(木・祝)～11月27日(日)の期間限定で、静岡県熱海市で開催されている『ATAMI ART GRANT 2022』の特設会場にて展示します。



トヨタは、クルマから電気を取り出せる給電車によって、もっと暮らしの可能性を広げたいという思いから、さまざまな課題と向き合う方々と共に取り組む「#電気が動くとできること」プロジェクトを始動させました。

今回は、「熱海の魅力をアートにより再発見」することを目的に2021年にスタートした【PROJECT ATAMI】の柱の一つで、若手アーティスト応援プロジェクトである『ATAMI ART GRANT 2022』にて、新進気鋭の若手アーティスト、「やんツー」「MES」の2組とコラボレーションし、給電車の電力を電源として活用した新しいアート『給電アート』を作り上げました。

給電アートは、クルマから電気を取り出し「移動できる電源」として使えるトヨタの給電車を活用し、アートの新たな可能性を広げることを目指す取り組みです。今までにない場所でのアート展示の実現や、光や動きによるアート表現の可能性を拡大します。

また、新型コロナウイルスの影響などで宿泊者が減少する観光地において、夜の時間帯も楽しめる観光資源としての貢献も期待されています。

今回の作品は、2022年11月3日(木・祝)～11月27日(日)の期間限定で静岡県熱海市にて開催されている『ATAMI ART GRANT 2022』の特設会場で展示されます。

- ・「給電アート」特設ページ URL : <https://toyota.jp/kyuden/dekirukoto/art/>
※第一弾：11月4日13:30公開、第二弾：11月11日10:00公開、第三弾：11月22日13:30公開
- ・『ATAMI ART GRANT 2022(アタミ アート グラント 2022)』開催情報 : <https://atamiartgrant.com/>

《本資料に関するお問い合わせ先》

トヨタ PR 事務局担当：宮下・高杉・橋本

Tel : 03-5572-6071 Mail : toyota_kyuden@vectorinc.co.jp

◆展示作品とアーティストプロフィール

やんツー「Dreaming Car」

トヨタの燃料電池自動車『MIRAI』が水素を基にした自身の発電エネルギーによって、制御用 PC やプロジェクト等の機器や、車内に設置された装置、元々クルマに装備された座席を駆動させる小型インスタレーション。クリーンな未来を夢見るクルマは、この先の希望も絶望も、悲喜こもごも様々な想いを抱えて、駐車場で眠り、夢を見続ける。無意識（=本能的）に未来へ突き進もうとする人類の進歩主義観の是非について。



やんツー



1984年、神奈川県生まれ。美術家。セグウェイが作品鑑賞する空間や、機械学習システムを用いたドローイングマシンなど、今日的なテクノロジーを導入した既成の動的製品、あるいは既存の情報システムに介入し、転用/誤用する形で組み合わせ構築したインスタレーション作品を制作する。先端テクノロジーが持ちうる公共性を考察し、それらがどのような政治性を持ち、社会にどう作用するのか、又は人間そのものとのような関係にあるか、作品をもって批評する。菅野創との共同作品が文化庁メディア芸術祭アート部門にて第15回で新人賞（2012）、同じく第21回で優秀賞（2018）を受賞。

MES「ア ミ/A-MI」

新作「ア ミ/A-MI」は、熱海/湯浴み/AMITY/ARMY/網…をキーワードとして、熱海の自然の中に作られた庭(小屋)に設置される映像インスタレーションです。

熱海は江戸時代から現在に至るまで長らく湯治場、保養地として栄えてきました。本作では傷ついた人を癒してきた温泉街の歴史を背景に、MESが継続的に使用してきたレーザー、サーモグラフィーなど、主に軍事技術などで発展してきたものを平和利用していく=デュアルユースを通して、和平への思索を浮かび上がらせていきます。



MES



MES (メス)は、谷川果菜絵 (KANAE)と新井健 (TAKERU)によるアーティストデュオ。2015年、東京芸術大学在学中に結成し、東京を拠点に美術制作とパーティ演出の両輪で活動する。現代美術とクラブカルチャーの接触を試みるなど、マージナルな位置から社会を観測する作品を展開。レーザーを建物に放つシリーズ、演劇や彫刻の要素を取り入れたインスタレーションのプロジェクト等を行う。クラブシーンでは、オリジナルのレーザーアニメーションとライブテーピングを駆使してSLICK、TECHNO INVADERS、WAIFUなど多数のパーティ演出を担当。

《本資料に関するお問い合わせ先》

トヨタ PR 事務局担当：宮下・高杉・橋本

Tel : 03-5572-6071 Mail : toyota_kyuden@vectorinc.co.jp

◆トヨタ「#電気が動くとできること」プロジェクトとは

#電気が動くとできること



給電車は、災害時の非常用電源として役立つことから、これまで防災対策の一環として、被災地や避難所での活用を進める取り組みが行われてきました。今回トヨタは、そうした「もしもの時」だけでなく「いつもの暮らし」においても活用できる、給電車のフェーズフリーな可能性を広げるために当プロジェクトを始動。今後も、さまざまな課題と向き合うパートナーとの共創に取り組んでいきます。

プロジェクトサイト URL : <https://toyota.jp/kyuden/dekirukoto/>

トヨタの給電車普及台数（日本国内）87万5,000台 ※2022年8月時点

◆給電とは

クルマから電気を取り出し「移動できる電源」として使えます。いつもの暮らしから、もしもの非常時まで、“電気が動く”ことで、場所に縛られることなく、うれしさや安心が次々と広がっていきます。

「トヨタの給電」WEBサイト : <https://toyota.jp/kyuden/>

<p>POINT 01</p> <p>1500w</p> <p>いろんな場所で 最大1500W*1</p> <p>複数の電気製品を消費電力の合計が 1500W以下*1まで同時に使えます。</p> <p>(+)</p>	<p>POINT 02</p> <p>約4.5日</p> <p>約4.5日分*2の 電力を供給</p> <p>消費電力が約400W*2なら、 約4.5日分の電力を供給できます。 (プリウス、プリウスPHVの場合)</p> <p>(+)</p>	<p>POINT 03</p> <p>HEVも</p> <p>ハイブリッド車など 20車種以上</p> <p>ハイブリッド車 (HEV) をはじめ、 多くの車種に対応しています。</p> <p>(-)</p>
---	--	---

*1*2 電力の使用条件および注意事項は上記 WEB サイトにてご確認ください

◆『ATAMI ART GRANT 2022』とは

『ATAMI ART GRANT』は、熱海の魅力をアートにより再発見し、目に見える形にすることで、それを体験し楽しんでいただくために生まれたプロジェクトである【PROJECT ATAMI】の柱の一つです。

若手アーティストの制作活動支援を目的とした取り組みで、「渦 - Spiral ATAMI」をテーマに熱海の街に彩りをつくるアーティストを公募し、30組の GRANT 授与作家が決定しました。

授与者によって制作される作品は、本取り組みに共感してくださった行政・企業・個人のご協力のもと、熱海市内において広く展示を行います。

【PROJECT ATAMI】公式サイト URL : <https://projectatami.com/>

『ATAMI ART GRANT』公式サイト URL : <https://atamiartgrant.com/>

《本資料に関するお問い合わせ先》

トヨタ PR 事務局担当：宮下・高杉・橋本

Tel : 03-5572-6071 Mail : toyota_kyuden@vectorinc.co.jp